

## 学校関係者評価

---

### 学校評価の結果について

○コロナ禍で行事等も思うように実施できない中難しいと思います。子どもたちのマナーについては家庭との連携が益々必要な時代であると日々痛感しています。

○コロナ禍が学校に大きく影響していることを感じます。これだけ様々な活動が制限される中では行事や明るい生活という点では評価が落ちるのも致し方ないのでしょうか。その一方で学習、生徒指導においてポイントがあがっていることは先生方の御努力の証です。また、行事、部活動、出張が制限されているので、それらにあてていた時間を子どもたちへの時間に使えたことが大きかったのではないかと推察しました。子供一人ひとりを大切にしてきた成果が十分に発揮された1年。素晴らしいと思います。

○コロナ禍にあって活動の制限の他の環境の中での御苦勞に心から感謝しております。

○インフルエンザ時に対する教育指導については予防接種・薬品対応等で、期間が限定されており、対応がしやすかったと思います。コロナ禍においては、ワクチン・薬品が開発途上であり、教育方法のオンライン化の導入が急務の中、大変な努力をされていることを痛感します。新しい時代であり、職員・保護者で児童への指導を粘り強くお願いしたいと思います。

○教職員の評価が多くの項目で今年度下がってしまったのはコロナウイルスのために通常の学級運営ができなかったことが一つの要因だったのではと考えられる。

○コロナで大変な中、本当によくがんばってやったださっていると私は思います。

○コロナ禍で目標達成のための活動を様々制限され、十分な結果が出せなかった状況は理解できます。

○児童・保護者は行事・活動ができず残念な評価は今年は仕方ないです。

○教職員の評価が1,3,4共ほとんどマイナス評価が気になりました。コロナ禍でももう少し前向きにできることはあったと思う反面、先生方理想が高く現実が厳しかったのでしょうか。

○コロナ禍での教育活動の充実は本当に大変で先生方の御苦勞されている様子を見てるので昨年度より評価が低くなっているものがあるのも仕方ないと思います。改善でき改善できそうなことは今後も少しずつ心がけていただければと思います。地域との連携3-2については評価が上がり、ほっとしています。

○コロナの中でたくさんの児童・教職員の安心・安全を守りながら日々のカリキュラムに取り組んでいただきありがとうございます。評価については概ね理解できました。

○いつもいじめの項目に注目しています。というのも孫が走ることを苦手としているからです。このコロナ禍でほとんどの行事がとりやめにもかかわらず、学級対抗のリレー大会を開いてくださりありがたいことでした。その反面また足を引っ張ってしまうのだ

ろうと心配し、本人にいろいろ聞いてみるのですが、自分が足を引っ張っていると自覚をしながらリレーに出たくないとか友達から嫌みを言われたりすることもなく、がんばったみたいです。本当に学校のいじめに対する取り組みのおかげだと感謝しております。それが項目 1-4 の児童と教職員の評価に表れていると思います。

○今年度はコロナ禍での学校生活ということもあり、子供たちや先生方の様子を見る機会もなかったので、評価をつけるには難しかったのではないかと思います。今後は新しい生活様式の中での評価をアンケートに取り入れても良いのではないかなと思います。

○学校の評価と保護者の評価が概ね合っているので学校の評価は正しく行われているのではないのでしょうか。

○多くの項目が 3.00 以上で良好かと思いました。

○新型コロナウイルスの対応等、大変な世の中ではありますが、子どもたちの為に皆様協力して頑張ってもらっている事にとっても感謝しております。教職員の方々の厳しい評価を受け止め、我々もより良い学校の為、取り組んでいきたいと思います。

○今までにない不安定な状況の中での学校評価でしたが、保護者や子どもたちの評価結果を見ると高評価だと思います。これまでの当たり前を今の状況に合わせて良い方向にチェンジしていくという江戸小の前向きな雰囲気の中で保護者は学校を信頼して送り出すことができ、子どもたちは安心して学校生活を送れているのではないかと思います。

○4-1, 2, 3 では先生方のつけた評価が昨年より大きく下がっていることが目にとまりました。学校で見ている先生方のご意見を保護者としてしっかり受け止め我が子に声かけをしたり励ましたり働きかけなければならないと感じました。

○1-2 に関してはコロナ禍で行事もほぼ中止になった中でしたが、子どもたちにとっては 1 つ 1 つが楽しいものだったようです。1-3 は毎年評価が低いですね。古さだけが原因なのか具体的な理由を改善していけば評価も上がるのでは。“そうじ”の仕方が問題であれば“親子そうじ祭り”も必要でしょうか。

○項目 1-2 について評価が低かったのではコロナ禍ということもあり仕方ないのでは？と思いました。ただ制限がある中で水鉄砲大会、江戸フェス、思い出づくりプロジェクトなど先生方がアイデアを絞って例年にはないイベントを企画してくださったので、今後も工夫してできることをして頂ければその思いは必ず子どもたちに伝わると思います！

## **学校評価に対する学校の考察について**

○学校が前年度よりマイナスポイントになった点について真摯に受け止められている点に感心致しました。またコロナ禍でも前へ進むよりよい学校にするという強い意欲も感じました。老朽化に関しては学校だけでなく市の予算とも関係することです。コロナ禍で税収入がどうなるかによってはできないことも出てくると思うので、その点を保護者や職員にも理解してもらった上で評価しても良いのかなと思います。

○前向きの姿勢でとても好感が持てました。

○新しい教育方法が急務の中、保護者・児童・教職員共に変化に対応していくことの難しい時期であり、結果に拘らずコミュニケーションの充実を図り、より良い教育のあり方に挑戦してほしいと思います。

○今年度、評価が下がった点について各項目毎に考察し、改善方法を明記されていることは良いと思われる。

○学校としての情報提供は SchiT Mail や学校だより、Web ページで十分に行われていると思っておりました。まだ行き届いていない環境の方もおられるのでしょうか。

○施設については予算の問題ですが、子供と教職員の安全だけは一日も早く確保してほしいと思います。日常的な保守・点検をよろしくお願いします。

○コロナ禍でなかなか地域の方々に直接子ども達にかかわってもらうことはできませんが、できる範囲で修繕やおそうじ見守りなどできることをやれたらと思っています。

○学校側が常に前向きにいろんな課題に接して対処して頂いていると思います。

○このコロナ禍の中、いろいろと子どもたちのために努力してくださっていることに頭が下がります。まだまだこの状態が続くと思いますが、子どもたちのためにできる限りのところで学校行事をやっていただき、少しでも思い出を多く作ってあげてほしいと思います。

○コロナ禍の状況や予算上の問題で目指した目標を達成するのは大変難しい状況にあります。考察の内容に対して意見を述べるだけの知見を持ち合わせてはいませんが今後の対応に記載された内容を少しずつ解決していけば良いと思います。

○1-2 の評価は低くなったものの色々なイベントを考えてくださった先生方の努力には大変感謝したいです。

○1-3 はコロナ禍であることも関係しているように思います。

○コロナ禍の中での教育活動は例年とは違い、手探りのことも多いと思います。その中でも最善を考え対応して頂いていると思っております。引き続き、子供のためよろしくお願い致します。

○子どもたち 1 人 1 人を丁寧に見てくださり課題があればスピード感をもって向き合ってくださいることとてもありがたく感じます。

○色々なご意見が集まったと思いますが、近隣の学校では行われなかったマラソンや水鉄砲大会などは私の周りの保護者は皆さんとても喜んでいました。先生方が明るい雰囲気で行事に取り組んでいらっしゃる姿は子供にとってもいい影響があったと思います。1-2 の設問、子供は昨年から大幅に下がってないこと（運動会がなくなったのに！）からとてもいい 1 年だったのでは、と感じました。（アンケートが持久走のすぐ後だったら保護者の結果ももっと良かったような気がします）

○1-4 に関して保護者と教職員の評価の差が大きいように思います。いじめのアンケート等を行っていますが、それ以外の取り組みが見えてこないように思っています。やる

側、受け取る側の思いの差としますので、この差が小さくなるよう取り組みが保護者側にもアピールできればよいのかと思います。

○今年度は状況が違うので昨年度と比較するのは難しいです…。しかし、項目4の全てにおいて先生方の評価が下がっていたのはとても気になりました。これは学校だけの問題ではなく、各家庭で気をつけたいところです。家庭学習、家庭ルール週間の実施など子どもたち本人や保護者の意識を高める工夫が必要かもしれません。

## その他ご意見等

○コロナ禍で仕方ないことではありますが、小学生と園児の交流ができず本当に残念でした。一方でカルメラ先生を派遣して頂いたり、学校見学を了承して頂いたりとても有り難く思います。校長先生、教頭先生には常に幼稚園のことを気遣って頂き、ただただ感謝です。コロナ禍の先は見えませんが、今後ともご助力頂ければ幸いです。

○今年は小学校との交流ができませんでした。春の学校が休校の時に校庭をお借りすることができて保育所の子は密を避けることができ、気分転換にもなりました。ありがとうございました。来年度は交流できますことを望んでおります。よろしくお願い致します。

○ウイルスの完全な予防の難しい中でその徹底と活動の工夫が今後も求められていくと思います。何よりも児童の皆さんが無理なくできれば楽しく、共に歩みを進めていけますよう願っております。

○コロナ禍での指導は大変なものがあると思います。外側から児童達の通学態度しかわかりませんが、とても元気で明るいように思います。

○コロナ禍で様々な行事の中止、縮小の中、子どもたち、先生方も大変な1年だったと思います。1-2の結果は仕方ないと思われるが、その中で2-1, 2-2で先生方の御指導、努力がうかがわれる。

○逆境でこそ育まれる強さ、柔軟性は必ずあります。今後の教育の工夫、実践に心からエールを送ります。お手伝いできることでお力になれたらうれしいです。

○昨年来の難しい状況の中、元気に登下校するお子さん達を見るとほっとします。

○昨年の大晦日に近所で起きた痛ましい事件、いつもパトロールしているお宅でありながらほとんど知りません。家庭内で児童虐待で苦しんでいる子がいないことを願うばかりです。地域学校協働活動推進員の加藤さんを通じ、朝学習、落ち場掃き等学校訪問させて頂き、校内環境、児童の様子概ね安心しています。地域でできることがあれば喜んで参加させて頂きます。

○子どもたちはきちっとあいさつしてくれます。

○最終学年の児童は小学校においてたくさんの楽しい思い出と共に少し上の挑戦をいつも心がけてほしいです。学年それぞれに「やったー！」という思いが残る日々であってほしいです。不登校の児童が減ってくれることを願っています。

○この状態の中で子どもたちがどのような学校生活を送っているのか心配しておりましたので動画視聴を楽しみに参加させていただきます。

○最近、コーディネーターの加藤さんのお誘いでこども食堂のお手伝いや江戸小の新聞紙で作る袋や雑巾づくりを始めました。半世紀前の卒業生として少しでもお役に立てたらうれしく思います。

○ふれあいコンサートやほほえみサロンなど地域の方々との交流が中止になってしまった1年でしたが、朝学サポートやサロンでのクリスマスカードのやり取りなどコロナ禍でも工夫すればできることはいろいろあることを実感しています。今後も前向きに取り組んでいけたらと思います。

○長谷川教頭先生を通じて学校の様子や上原校長先生のHPにおける発信で学校全体で頑張っていることがわかります。今後もよろしくお願い致します。

○我が子達は毎日とても楽しく学校生活を送っており、コロナ禍の中でもあまりストレスを感じずにいてくれることにうれしく思います。ただ、何度か近所でゴミやご高齢の方への問題等があり、他の子どもたちへのストレス等を考えると我々も何か力にならないかと思えます。

○感染症を心配する気持ちや学校生活が充実したものであってほしいと願う気持ちは個人によってその度合いが様々だと思えます。その上、常に変化する世間の状況を見ながら何がベストかを考え、試行錯誤することは本当に大変なことと思えます。そのような中でも悩みや疑問点を気軽に共有できる雰囲気を作って下さる先生方に感謝しております。

○来年度も制限の多い学校生活になると思われれます。これまでの概念にとらわれることなく、柔軟に活動してもらえたらと思います。

※学校に対する激励、感謝のみのご意見ご感想は割愛させて頂きました。